

「来週は、1・2年生学年末テストです！準備万端…かな？」

生徒指導通心
第33号

縁(えん)

妻ヶ丘中生徒指導部
令和5年2月10日発行



今週は、雨が続き、スカッとする天気には恵まれませんでした。しかし、寒さがだんだんと和らいで、暖かい日が多かったように思います。気象予報士の方が、「ひと雨毎(ごと)に、春。」と言っていたことを思い出しました。

さて、明日11日(土)は、『**建国記念の日**』です。よく、間違えて『建国記念日』と言ってしまうのは私だけ…ですか。そんなこと知ってるよと言う人も、ちょっと見てください。

○建国記念の日とは？

・「**日本ができたことを祝い、大切に思う気持ちを育む**」という意味があります。神武天皇が即位した日にちなんで定められた紀元節を由来として、昭和41年(1966年)に日本の祝日に制定されました。

○どうして「建国記念日」ではなく、「建国記念の日」なのか？

・「建国記念日」とは、文字通り「建国を記念する日」です。「**記念日**」とは、**歴史的事実として日付が確定している日を記念する**という意味があり、「**記念の日**」とは、**日付は確定していないけれどそのことを記念する日**という意味になります。建国の定義は、国によって様々ですが、多くの国は、「この日に建国された」と、日付が歴史的事実として、確定しています。しかし、日本の場合は建国の日付が明確ではありません。その後、紆余曲折ありながら**名称に「の」を挿入し、建国された事そのものを記念する日であると解釈**できるようにしました。

さあ、1・2年生は、**来週14日(火)15日(水)に、学年末テスト**が実施されます。この学年で最後の定期テストとなります。しっかりと準備を進めて下さい。3年生は、進路が確定した人、これから入試に向かう人とそれぞれが大切な週末になります。決して気を緩めることなく、生活してください。

最後に、前回も同じことを書いたと思いますが、**事件、事故、トラブルに巻き込まれることのないように、有意義な時間を過ごしましょう！**

★人生を変える4つの鉄板ルール★

2月になると、中村文昭(なかむらふみあき)さんという方の講演会に行き、心が揺さぶられたことを思い出します。数年前には、妻ヶ丘中にも講演に来られていたようです。中村さんは、師匠との出会いが人生を大きく変えるきっかけとなり、師匠から教わった次の4つのことを徹底していくことで、人生が大きく変わっていったそうです。

【鉄板ルール① 「返事は0.2秒」】

人からものを頼まれた時、ほとんどの人は頭の中で損か得か？出来そうか難しいそうか？を考えて返事をする。だから、返事が遅い。目の前の人に対して「**ノー**」はない姿勢を示して**0.2秒で「イエス」**の返事をしろ。そんな姿勢に人は感動する。

【鉄板ルール② 「頼まれごとは試されごと」】

人は出来そうにないことを自分に頼んでこない。であるならば、頼まれたことは、片っ端から**0.2秒の返事で引き受けろ**。そしてやる以上は**全力で相手の予測を上回れ**。なぜなら人はものを頼むとき予測を立てるから。質、量、スピード等々。上回れば上回るほど相手は感動する。頼まれたときに相手の目を見て「**試してますね、上回って見せますよ**」と心に誓え。

【鉄板ルール③ 「出来ない理由を言わない」】

人はつつい、やる前からできない理由を考えて言ってしまう。そのとき出てくるフレーズが「**でも、〇〇だからできない**」。こんなデモデモ星人では何も成し得ない。口癖を「**でも**」を「**こそ**」に変えてまずはやってみろ。

【鉄板ルール④ 「今できることをやれ」】

どんなに小さくても今できることを見つけて全力で動くこと。世の中の大半がデモデモ星人ならチャンスと思え。しないことを繰り返しても何もできない。**今できることを積み上げた人だけが成し得ることが出来る**。

今回も、これを読み返しながら、自分がどれくらいできているのだろうか…と思います。恥ずかしながら、損得を考え、頼まれたら立ち止まり、できない理由は人のせい、あれやこれやと気にかかる…といった生活をしてきた自分がいます。

この鉄板ルールを知った時には、目から鱗(うろこ)でした。これが、全てではないと思いますが、**やってみる価値はある**と思いませんか。やってみればどんな人生になるか！わくわくする自分もいます。4つの鉄板ルール、皆さんも**チャレンジ**してみてください。

